クイックインストールガイド

ネットワーク接続ストレージ用

Ver.2.3.1111

目次

Notices....4
Safety Precautions....5
1. 同梱されているもの....6
2. 別売りのアクセサリ....7
3. ハードウェア取り付けガイド....8
3.1. ハードディスクの取り付け....8
3.2. NAS を接続し電源を入れる....11
3.3. システムメモリのアップグレード....12
3.3.1. ご利用上の注意....12
3.3.2. 必要な部品と工具....13
3.3.3. カバーの取り外し....13
3.3.4. メモリの取り付け....15
3.3.5. カバーを元に戻す....16
3.4. 10GbE ネットワーク拡張カードの設置....17
4. ソフトウェアのインストールガイド....18
4.1. CD インストール....18
4.1.1. Windows ユーザー....18
4.1.2. Mac ユーザー....19
4.2. Web インストール....20
4.3. LCD ディスプレイを使用したインストール....20
4.4. 直接接続を使用するインストール....20
5. 付録....21
5.1. LED インジケータ....21
5.2. 背面パネル....22

5.3. 定格ラベル 22

5.4. トラブルシューティング 23

Notices

Federal Communications Commission Statement

This device complies with FCC Rules Part 15. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference.
- This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a class B digital device, pursuant to Part 15 of the Federal Communications Commission (FCC) rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

CE Mark Warning

CE marking for devices without wireless LAN/Bluetooth

The shipped version of this device complies with the requirements of the EEC directives 2004/108/EC "Electromagnetic compatibility" and IEC60950-1:2005 (2nd Edition)+A1:2009 "Information technology equipment-Safety "."

Safety Precautions

The following safety precautions will increase the life of the NAS. Follow all precautions and instructions.

Electrical safety

- Unplug this product from the power source before cleaning.
- Use only the bundled power adapter. Using other power adapters may damage your device.
- Ensure that you plug the power adapter to the correct power input rating. Check the label on the power adapter for the power rating.

Operation safety

- DO NOT place this product in a location where it may get wet.
- Place this product on a flat and stable surface.
- Use this product in environments with an ambient temperature between 5°C and 35°C.
- DO NOT block the air vents on the case of this product. Always provide proper ventilation for this product.
- DO NOT insert any object or spill liquid into the air vents. If you encounter technical problems with this product, contact a qualified service technician or your retailer. DO NOT attempt to repair this product yourself.

DO NOT throw this product in municipal waste. This product has been designed to enable proper reuse of parts and recycling. This symbol of the crossed out wheeled bin indicates that the product (electrical and electronic equipment) should not be placed in municipal waste. Check local regulations for disposal of electronic products.

1. 同梱されているもの

対応機種: AS7004T, AS7008T and AS7010T

目次	AS7004T	AS7008T	AS7010T
NAS デバイス			
電源コード 	1	1	1
RJ45 ネットワークケーブル 	2	2	2
3.5" HDD で使用するねじ 	16	32	40
2.5" HDD で使用するねじ 	16	32	40
インストール CD 	1	1	1
クイックスタートガイド 	1	1	1

2. 別売りのアクセサリ

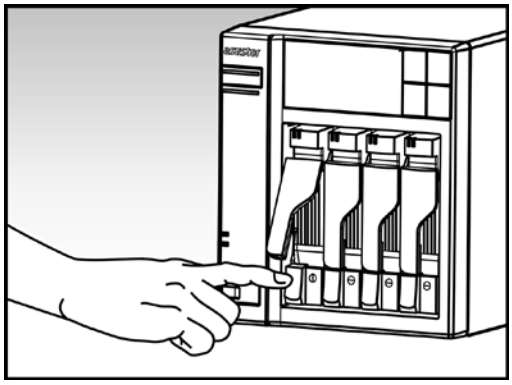
以下の部品は ASUSTOR Accessories Store (http://shop.asustor.com) から購入できます。HDMI ケーブル (2M を推奨)、ワイヤレス RF キーボード、マウス、リモコン、Bluetooth のキボードおよびマウスなどの部品は、別途購入する必要があります。

3. ハードウェア取り付けガイド

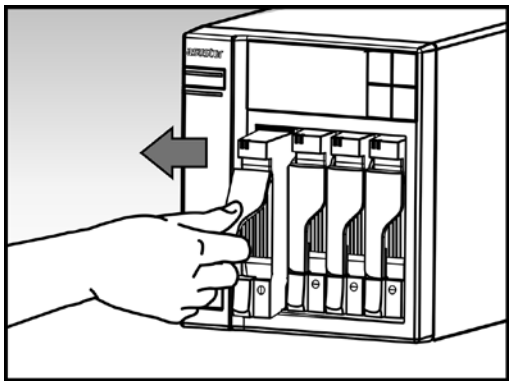
ハードディスクに保存されたすべてのデータが消去され、回復することはできません。 システムを初期化する前に、重要なデータをバックアップしてください。

3.1. ハードディスクの取り付け

- ハードディスクトレイの下部部分のボタンを押し、ラッチを解除します。

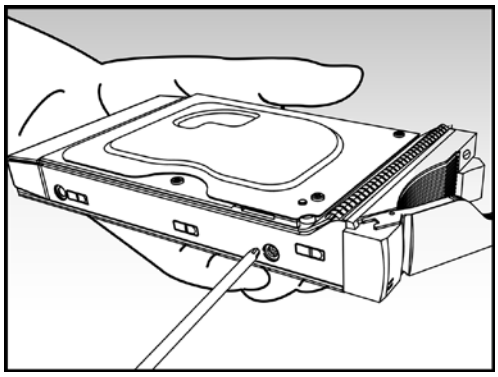


- ラッチを使用して、ディスクベイからディスクトレイをそっと引き出します。

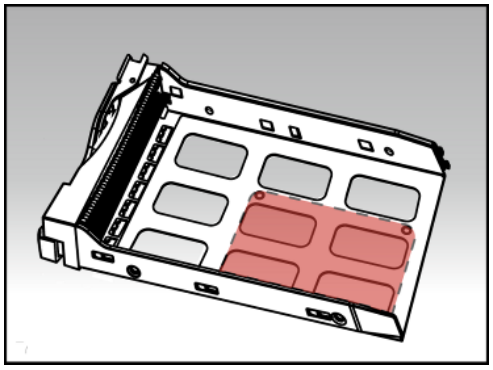


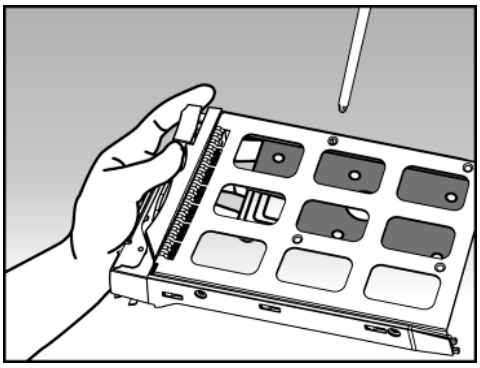
- ハードディスクをディスクトレイに取り付けます

  - **3.5 インチハードディスク:** ハードディスクをディスクトレイに設置し、ハードディスク側面の取り付け穴とディスクトレイが一列に並んでいることを確認します。4 本のねじでドライブを固定します。

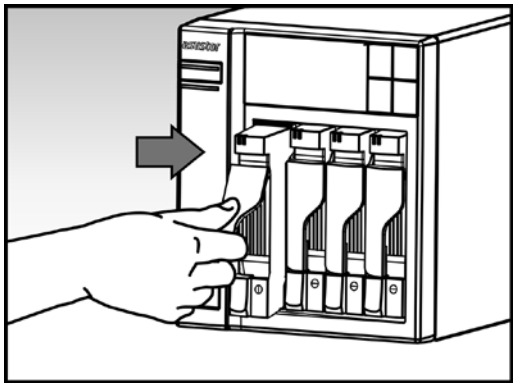


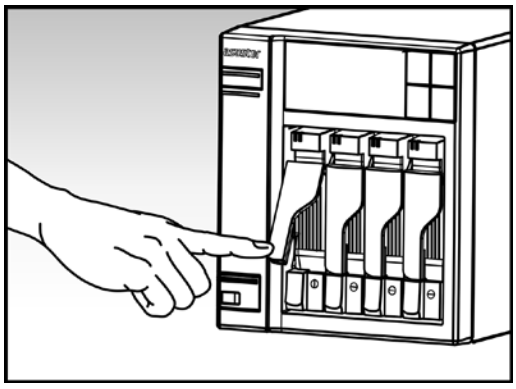
- **2.5 インチハードディスクと SSD ハードディスク:** ハードディスクを赤で輪郭を描いたディスクトレイのエリアに置きます（以下の図を参照）。ハードディスクとディスクトレイ下部の取り付け穴が一列に並んでいることを確認します。4 本のねじでドライブを固定します。



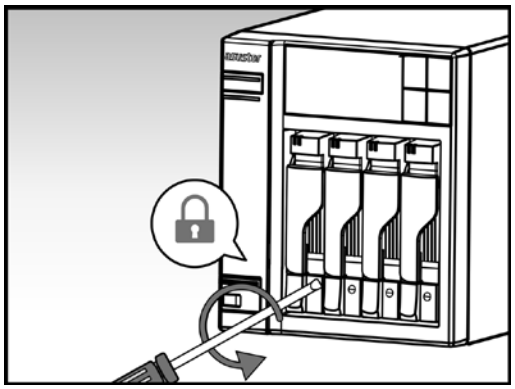


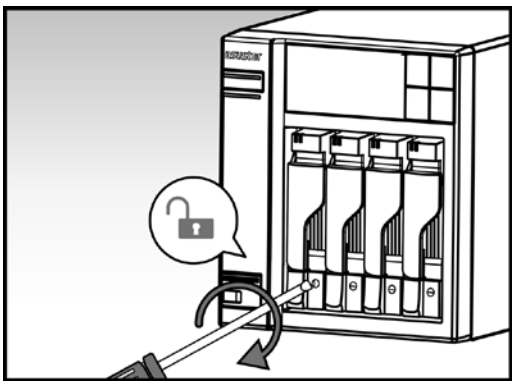
- ディスクベイのレールにディスクトレイをスライドさせます。ラッチを使用して、ディスクベイにディスクトレイをそっと最後まで押し込みます。ラッチを押し下げてディスクトレイを適切な位置に固定します。ラッチは「カチッ」と音がして容易に閉まる必要があります。ラッチを固定する前に、ディスクベイにディスクトレイを最後まで押し込んでいることを確認してください。





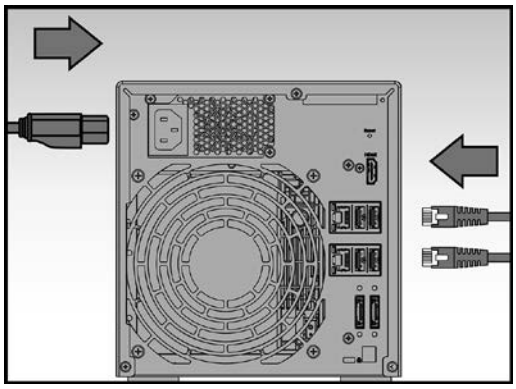
- ラッチを閉めたら、ディスク トレイ ロックでしっかりと固定してください。平らなドライバーで、反時計回りにまわしてラッチを固定します。時計回りにまわすとロックを緩められます。



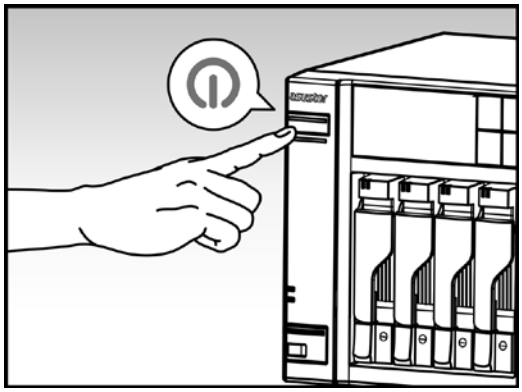


3.2. NAS を接続し電源を入れる

- NAS を電源装置に接続します。
- イーサネットケーブルを使用して、ルータ、スイッチまたはハブに NAS を接続します。



- 青い電源 LED インジケータが点灯するまで、電源ボタンを 1～2 秒間押し続けます。これにより、NAS の電源がオンになったことが示されます。NAS の電源がオンになっている間、緑のシステムステータス LED インジケータが点滅し、青いネットワーク LED インジケータも点灯します。



- 緑のシステムステータス LED インジケータが点滅を停止ししっかりと点灯すると、NAS を操作する準備ができました。このとき、システムブザーから「ビープ」音も聞こえます。ハードウェアの取り付けはこれで完了です。ソフトウェアのインストールガイドに移ってシステム設定を構成してください。

3.3. システムメモリのアップグレード

3.3.1. ご利用上の注意

AS70 シリーズの NAS デバイスはすべて最大 16GB のメモリをサポートしています。 メモリ モジュールの取り付けまたは取り外しを行う前に、以下の注意事項をよくお読みください。

- お使いの NAS およびメモリ モジュールは、高精度の部品と電子コネクタ テクノロジを採用しています。お使いの製品の保証期間内に保証が無効になることを避けるために、以下を推奨します。

  ✓ 新しいメモリ モジュールを取り付ける場合は、販売店に連絡してください。
  ✓ コンピューター上のメモリのアップグレードに詳しくない場合は、ご自分でメモリ モジュールを取り付けないでください。
  ✓ コネクタに触ったり、メモリ モジュール コンパートメント カバーを開けたりしないでください。

- ご自分でメモリ モジュールの取り付けまたは取り外しを行うと、スロットやモジュールの破損または誤った接続により、NAS の故障や事故が発生する可能性があります。この場合、修理は有料となります。

- メモリ モジュール、内部の部品、NAS の回路基板の先端で手や指を怪我しないようにご注意ください。

- ASUSTOR は、お使いの NAS でサードパーティ製のメモリ モジュールが動作することを保証しません。

- メモリ モジュールの取り付けまたは取り外しを行う前に、NAS と周辺機器の電源を切り、すべての接続機器と接続ケーブルを抜いてください。

- メモリ モジュールに対する静電気放電による損傷を防ぐために、以下の手順に従ってください。

  ✓ カーペットの上など、静電気が発生しやすい場所で作業しないでください。
  ✓ メモリ モジュールの取り付けまたは取り外しを行う前に、NAS 以外の外部の金属物体に触れて静電気を取り除いてください。NAS 内部の金属部品には触らないでください。

- メモリ モジュールをスロットに挿入するときに、向きを間違えないでください。モジュールまたはスロットが損傷したり、回路基板に火がついたりすることがあります。

- ねじの大きさに合うドライバーを使用してください。
- 取り外すように指示されていないねじを取り外したり緩めたりしないでください。

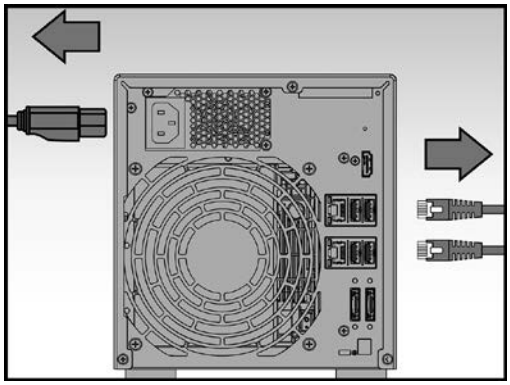
3.3.2. 必要な部品と工具

- プラス ドライバー
- AS70 シリーズのデバイス用のメモリは、ローカルディーラーまたはオンライン ASUSTOR アクセサリーストア（http://shop.asustor.com）から購入することができる。

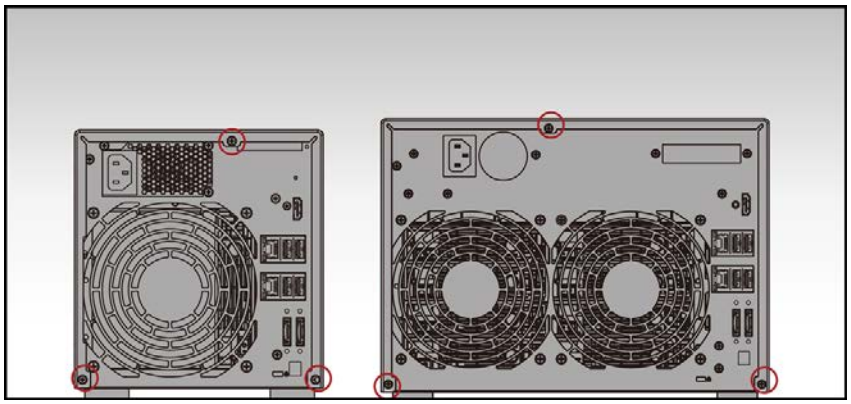
3.3.3. カバーの取り外し

- ADM ユーザー メニューから **[シャットダウン]** を選択して NAS をシャットダウンします。

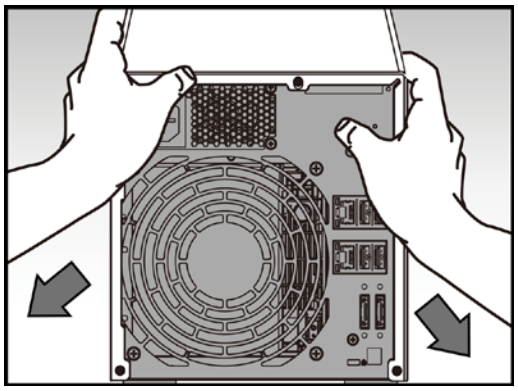
- 電源コードを含め、NAS に接続されているすべてのケーブルとデバイスを抜きます。

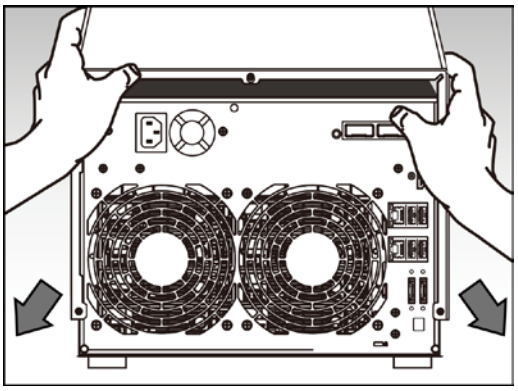


- 図に示されるように、NAS の背面にある 3 つのねじをドライバーで緩めます。



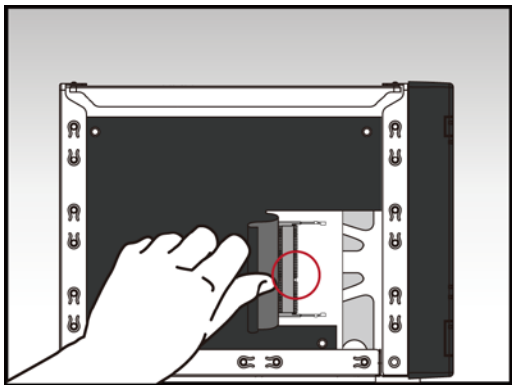
- 両手で両側からカバーを握り、やさしく押しながら後ろに引き、シャーシから取り外します。



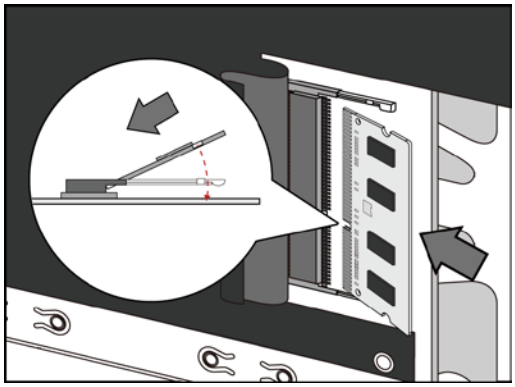


3.3.4. メモリの取り付け

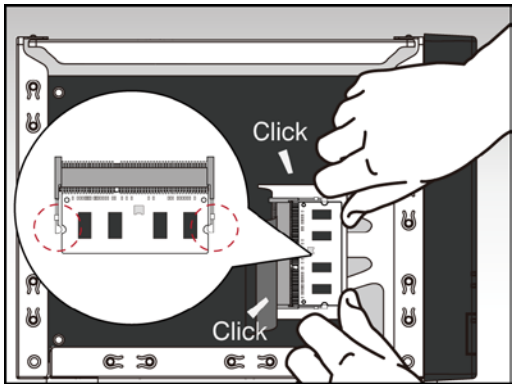
- 空のスロットにメモリ モジュールを挿入するときは、モジュール上の刻み目がスロット上の刻み目に揃うようにしてください。



- 図に示すように、メモリ モジュールを斜めに差し込み、メモリ モジュールのコネクタがスロットに完全に挿入されるようにしてください。

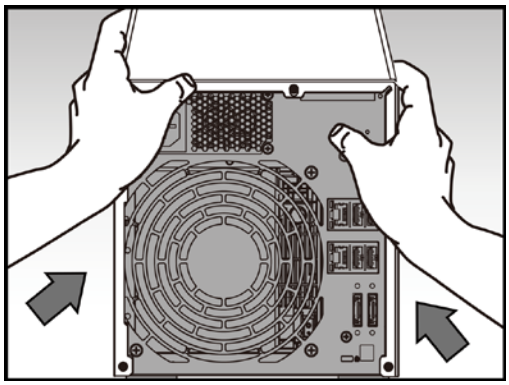


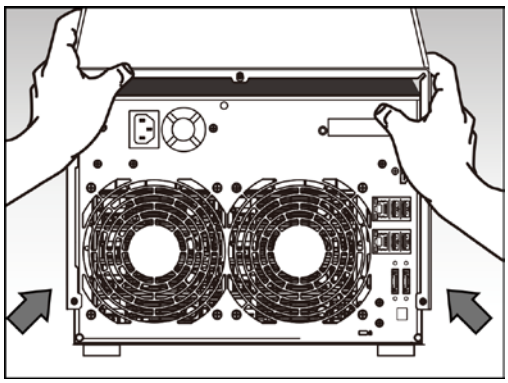
- 2 本の指で、メモリ モジュールを慎重に押し込み、奥までしっかりと挿入します。「カチッ」という音が聞こえるはずです。



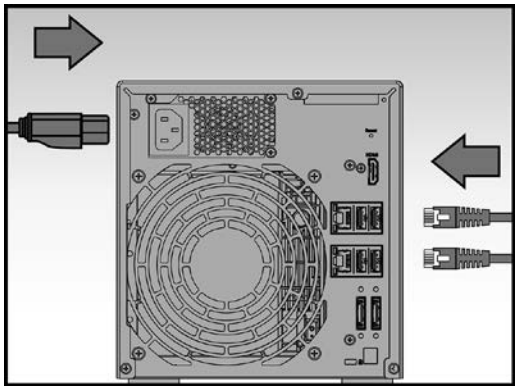
3.3.5. カバーを元に戻す

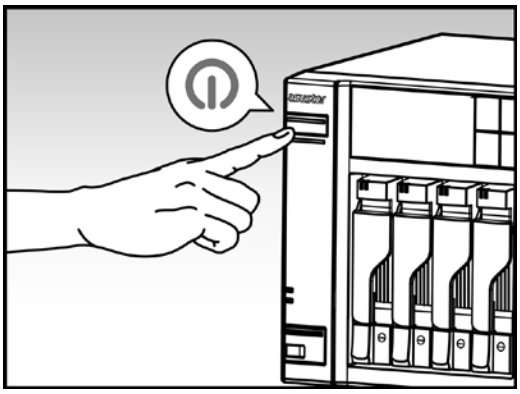
- カバーを元に戻して、前の手順で取り外した 3 つのねじを締めます。





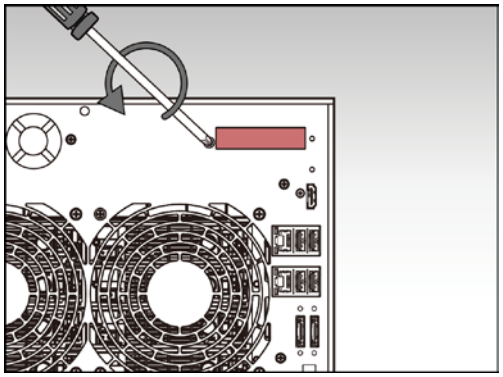
- 電源コードを含むすべてのケーブルを再接続して、NAS を起動します。



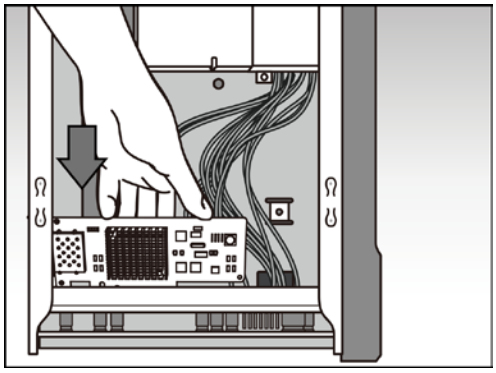


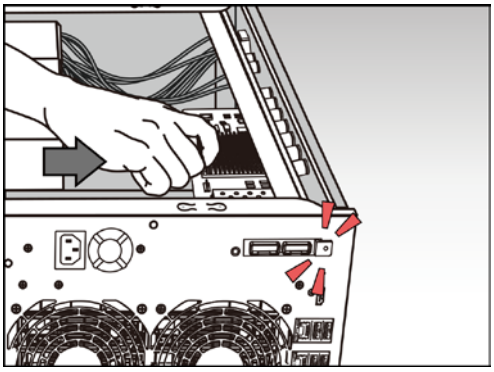
3.4. 10GbE ネットワーク拡張カードの設置

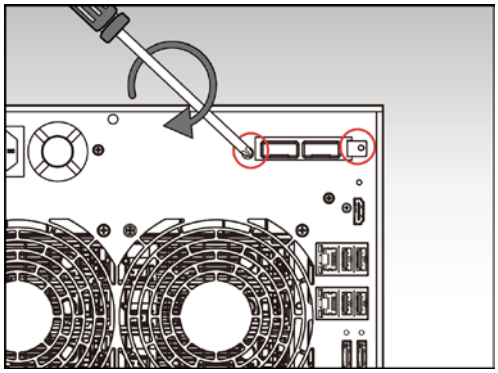
- セクション 3.3.3 に示しているように、NAS のカバーを取り外します。
- 固定ねじを緩めてブランキングプレートを取り外します。



- 拡張カードブラケットの端をスロットに差し込んでシャーシの外側方向に押し込み、ポートコネクタがスロット開口部に出るようにします。しっかりと固定されるまで力を加えて拡張カードを PCIe スロットに押し込み、固定ねじを締めます。







- セクション 3.3.5 に示すように、NAS のカバーを取り付けます。

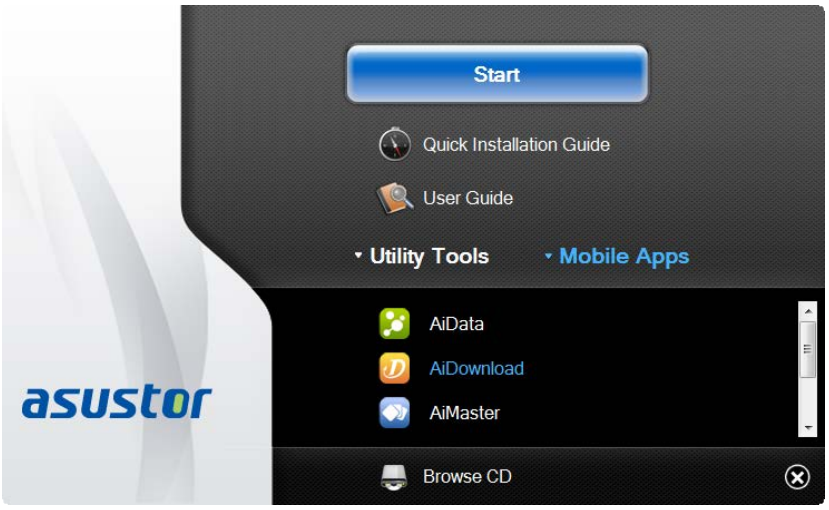
4. ソフトウェアのインストールガイド

次の 3 種類の異なるインストール方法から選択することができます。あなたの環境に最も適した方法を選択してください。CD ドライブがない場合は、ASUSTOR の Web サイト (http://www.asustor.com/service/downloads) のダウンロード セクションで、最新のソフトウェアをダウンロードすることができます。

4.1. CD インストール

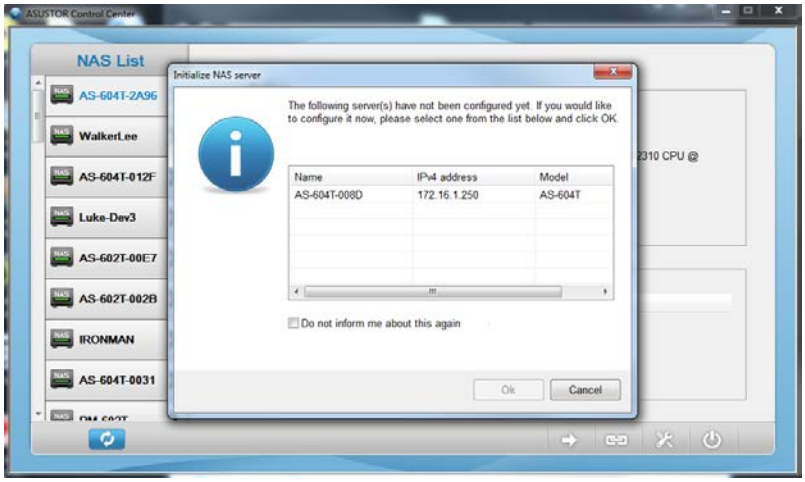
4.1.1. Windows ユーザー

- コンピュータの CD ドライブにインストール CD を挿入し、自動実行 CD メニューから「スタート」を選択します。



- インストールウィザードに従えば、コンピュータに ASUSTOR コントロールセンターをインストールできます。ASUSTOR コントロールセンターがインストールされたら、ASUSTOR NAS デバイスを探してネットワークスキャンが自動的に開始されます。

- リストから NAS を選択し、インストールウィザードの指示に従って構成プロセスを完了します。



4.1.2. Mac ユーザー

- コンピュータの CD ドライブにインストール CD を挿入し、自動実行 CD メニューから「クイックインストール」を選択します。

- インストールウィザードに従えば、コンピュータに ASUSTOR コントロールセンターをインストールできます。このとき、ダウンロードアシスタントをインストールするかどうかも選択できます。ASUSTOR コントロールセンターがインストールされたら、ASUSTOR NAS デバイスを探してネットワークスキャンが自動的に開始されます。

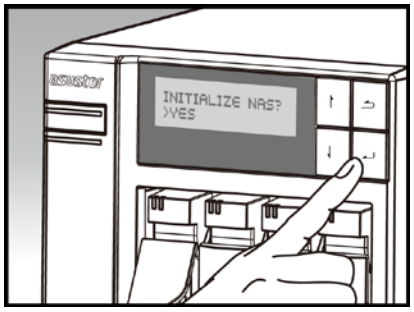
- リストから NAS を選択し、インストールウィザードの指示に従って構成プロセスを完了します。

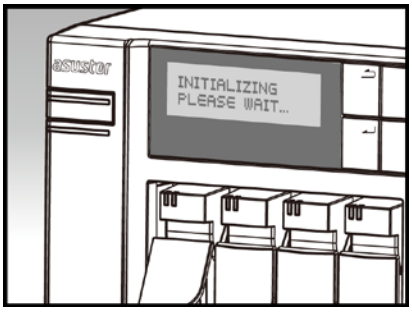
4.2. Web インストール

- NAS の現在の IP アドレスがすでに分かっている場合、Web ブラウザを開き、NAS の IP アドレス（例えば、http://192.168.1.168:8000）を入力して初期化を開始します。
- インストールウィザードの指示に従って、構成プロセスを完了してください。

4.3. LCD ディスプレイを使用したインストール

- LCD ディスプレイは、NAS がまだ初期化を開始していないことを検出すると、NAS を初期化するかどうかを尋ねます。
- LCD ディスプレイ右側の「↵」ボタンを使用して、NAS を初期化することを確認してください。これで、初期化プロセスが開始します。





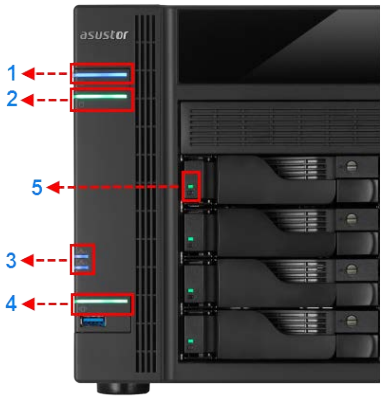
- NAS の IP アドレスが LCD ディスプレイに表示されると、初期化は完了しました。
  注: 「admin」アカウントのパスワードは「admin」に設定されます。

4.4. 直接接続を使用するインストール

インストール指示については、5.4 トラブルシューティングを参照してください。

5. 付録

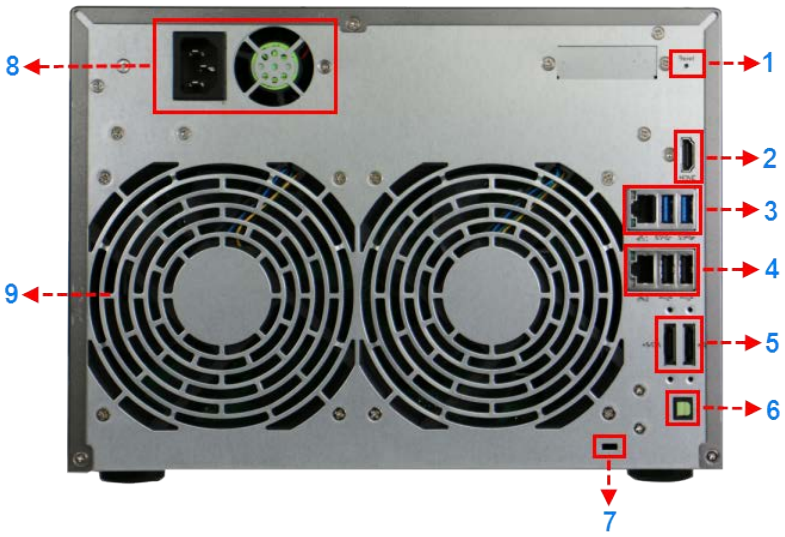
5.1. LED インジケータ



1. 電源 LED インジケータ
2. システムステータス LED インジケータ
3. ネットワーク LED インジケータ
4. USB LED インジケータ
5. ハードディスク LED インジケータ

LED インジケータ	色	説明	状態
電源	青	しっかり点灯	電源オン
		点滅	スリープモードからの呼び起こし(S3)
	オレンジ	しっかり点灯	スリープモード(S3)
		10 秒ごとに点滅	LED ナイトモード
システムステータス	緑	点滅	電源オン
		しっかり点灯	システムの準備ができています
ネットワーク	青	しっかり点灯	ネットワークポートが接続されています
USB	緑	しっかり点灯	NAS の前面に接続されている USB デバイスに使用準備ができています
		点滅	データにアクセス中です
ハードディスク	緑	しっかり点灯	ハードディスクの準備ができています
		点滅	データにアクセス中です
		10 秒ごとに点滅	ハイバネーション
	赤	しっかり点灯	ハードディスク異常

5.2. 背面パネル



1. リセットボタン
2. HDMI ポート
3. RJ45 コネクタ＆USB 3.0 ポート
4. RJ45 コネクタ＆USB 2.0 ポート
5. eSATA ポート
6. S/PDIF ポート
7. K-ロック
8. パワーサプライ
9. システムファン

5.3. 定格ラベル

1. 機種名
2. パワーサプライ
3. 証明書

5.4. トラブルシューティング

Q: ASUSTOR コントロールセンターを使用して ASUSTOR NAS を検出できないのはどうしてですか?

A: ASUSTOR コントロールセンターを使用して NAS を検出することに問題がある場合、次を実行してください。

1. ネットワーク接続を確認してください。

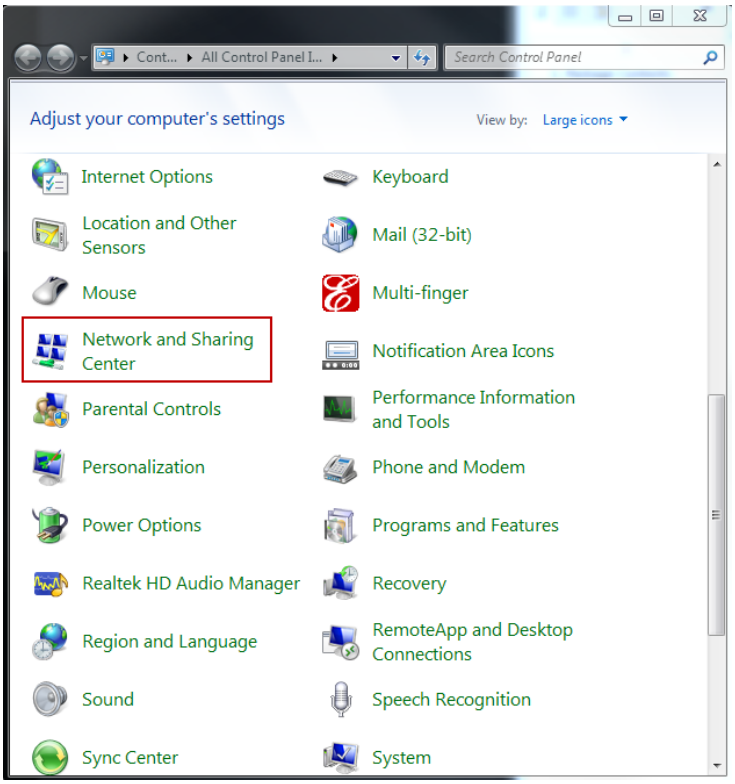
   a. コンピュータと NAS が同じローカルエリアネットワークの一部であることを確認します。

   b. ネットワーク LED インジケータた点灯しているかどうか確認します。点灯していない場合、イーサネットケーブルを他のネットワークポートに接続してみるか、別のイーサネットケーブルの使用を試みてください。

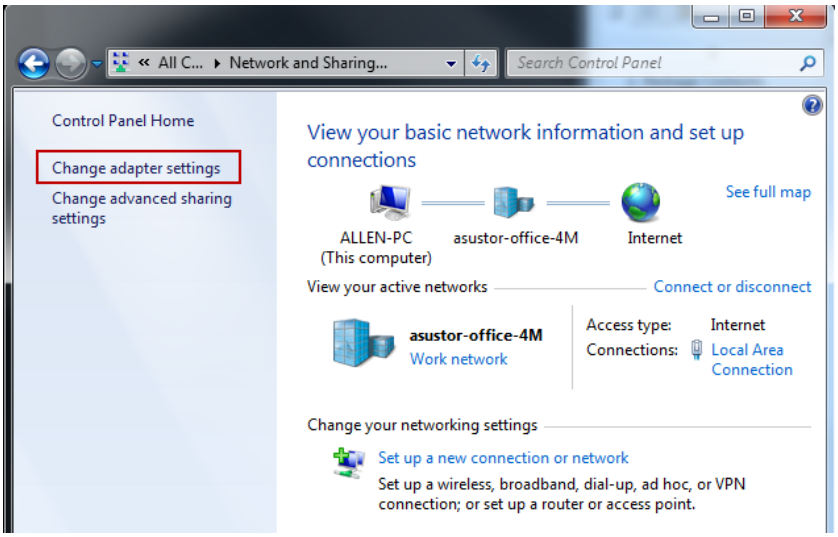
2. コンピュータで作動しているファイアウォールをまず無効にしてください。 次に、ASUSTOR コントロールセンターを使用して NAS をスキャニングしてみてください。

3. それでも NAS を検出できない場合、付属の RU-45 ネットワークケーブルを使用して NAS をコンピュータに接続するか、小ピュータの IP 設定を変更してください。

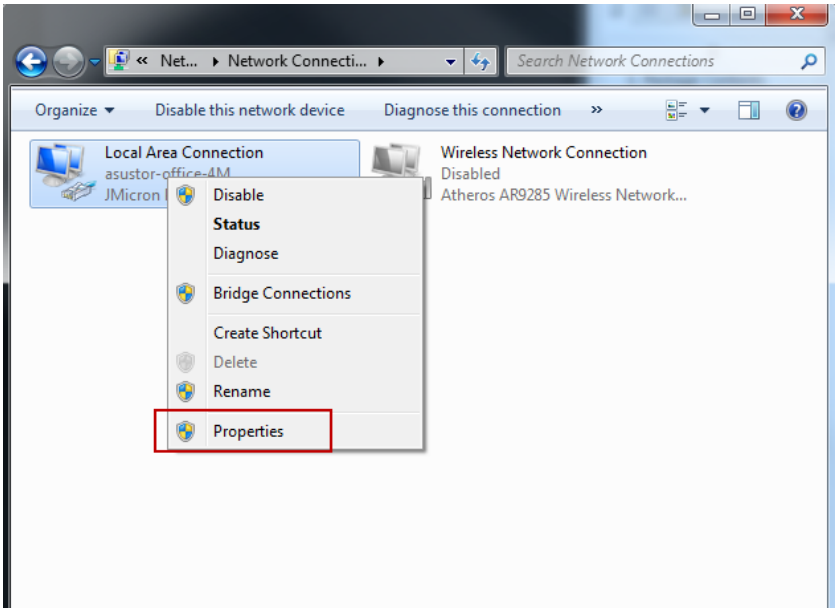
   a. **[スタート]**->**[コントロールパネル]**->**[ネットワークと共有センター]**の順に選択します



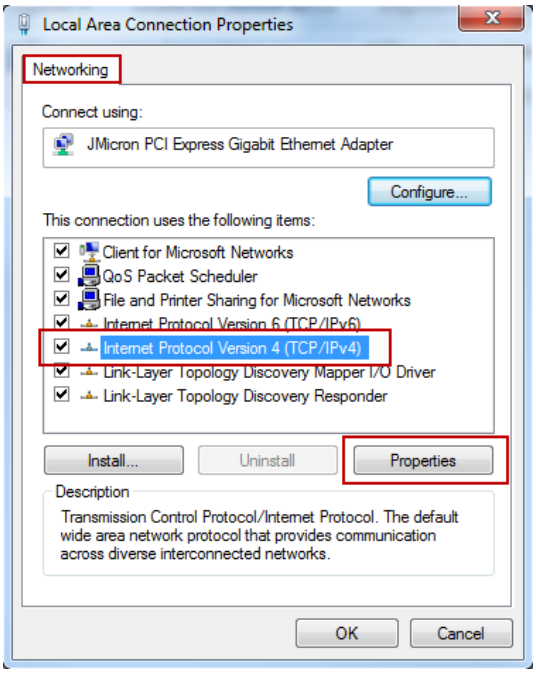
b. 左側のパネルで**[アダプタ設定の変更]**をクリックします。



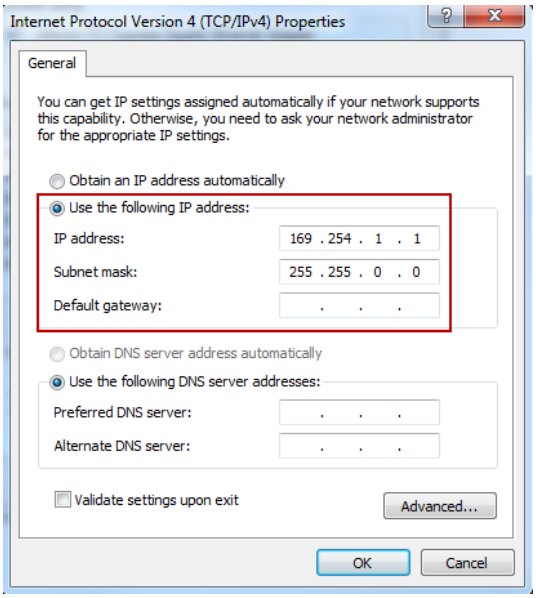
c. **[ローカルエリア接続]**を右クリックし、**[プロパティ]**を選択します。



d. **[ネットワーキング]**タブの下で**[インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)]**を選択し、**[プロパティ]**をクリックします。



e. **[一般]**タブの下で、**[次の IP アドレスを使用する]**ラジオボタンを選択します。**[IP アドレス]**を **169.254.1.1** に **[サブネットマスク]**を **255.255.0.0** に設定し、**[OK]**をクリックします。



f. ASUSTOR コントロールセンターを開いて NAS をスキャンします。

4. 上記の手順で問題を解決できない場合、最寄りの ASUSTOR 代理店または ASUSTOR 顧客サービスにお問い合わせください。[ASUSTOR Knowledgebase](#) もぜひご覧になってください。